

カーボンをできるだけ多く使った有機系太陽電池

有機系太陽電池に用いる材料をどんどんカーボンリッチ化していくとどうなるか。フラーレンやカーボンナノチューブなどのカーボン材料は水にも安定で、水素製造などの人工光合成との接点が見えてくるのではないかと期待しています。本稿では、カソードとアノードの両側に機能化したカーボンナノチューブ電極を用いた有機系太陽電池について紹介します。・・・